LC-DAYs 2011 (2011 年液体クロマトグラフィー研修会) 〜資格認証時代における分析信頼性確保〜 参加者募集

- ★ 各学会誌掲載のプログラムから演者の交代等で変更が生じております。
- ★ このため本HP掲載の最新内容が最終プログラムとなります。ご了解ください。

主催 液体クロマトグラフィー研究懇談会 協賛 日本薬学会、日本化学会ほか

定員 80名

参加費 2万5千円(1泊3食付き)

開催趣旨 昨年始まった(社)日本分析化学会分析士資格認証制度のプログラムとして、今年度は液体クロマトグラフィー分析士初段試験(11月20日)、LC/MS分析士初段試験(12月18日)の実施が予定され、HPLCへの関心が一段と高まっています。そこで、HPLCならびに関連技術に関する基礎知識の習得と情報交換を行うため、技術者・研究者・メーカー・ユーザーが一体となり、基礎から最前線までを泊り込みで勉強する研修会を企画しましたので、奮ってご参加ください。なお、本研修会終了後に実施する修了試験(無料;希望者のみ)に合格されますと、2012年度液体クロマトグラフィー分析士初段試験の筆記試験が免除される特典があります(受験料は必要です)。

会期 12月1日 (木)・2日 (金)

会場 総合リゾートホテル ラフォーレ琵琶湖 [〒524-0101 滋賀県守山市今浜町十軒家 2876 電話:077-585-3811、FAX:077-584-2100

E-mail: biwako@laforet.co.jp, http://www.laforet.co.jp/lfhotels/biw/]

アクセス: http://www.laforet.co.jp/lfhotels/biw/access.html

*東京→ (JR 新幹線のぞみ 約2時間20分) →京都→

(JR 東海道本線新快速 約 25 分) →守山駅、*大阪→(JR 東海道本線新快速 約 55 分) →守山駅、*名古屋→(JR 新幹線ひかり 約 22 分) →米原→(JR 東海道本線新快速 約 28 分) →守山駅

チャーターバス (無料) : 12:00 JR 守山駅発 \rightarrow 12:30 ラフォーレ琵琶湖着注) チャーターバスは 12 時発のみです。このチャーターバスに乗り遅れた場合は、JR 守山駅 12 時 42 分発の路線バス (近江バス; ラフォーレ琵琶湖前下車)、またはタクシーの利用となりますのでご注意ください。路線バスの時刻表は上記 URL (アクセス) をご覧ください。

プログラム

12.30-13.00 受付

総合司会 佐々木久郎 (関東化学)

1 日目 (12 月 1 日)

13.00-13.05 実行委員長開会挨拶(東理大薬)中村 洋

13.05-13.15 世話人挨拶・施設説明(島津製作所)三上博久

13.15-13.45 (座長:三上博久)

S0-1 LC を取り巻く最近の動向(東理大薬)○中村 洋

第1部 分析信頼性の基盤

13.45-14.00 (座長:中村 洋)

S1-2 標準物質とトレーサビリティー体系 (関東化学) ○佐々木久郎

14.00-14.15 (座長:佐々木久郎)

S1-3 分析法バリデーション (アジレント・テクノロジー) ○熊谷浩樹

14.15-14.30 (座長:熊谷浩樹)

S1-4 ハードウエアバリデーション(日本ダイオネクス)○大河原正光

14.30-14.45 (座長:大河原正光)

S1-5 受託分析における信頼性確保(東レリサーチセンター)○竹澤正明

14.45-15.00 コーヒーブレイク

第2部 LC分析における法規制

15.00-15.20 (座長:竹澤正明)

S2-6 法規制と法令遵守の要点(首都大学東京)○小池茂行

15.20-15.35 (座長:小池茂行)

S2-7 化学物質と法規制(関東化学)○佐々木久郎

15.35-15.50 (座長:佐々木久郎)

S2-8 日本薬局方 (エーザイ) ○中村立二

15.50-16.05 (座長:中村立二)

S2-9 GLP (日立ハイテクノロジーズ) ○伊藤正人

16.05-16.20 (座長:伊藤正人)

S2-10 GMP (味の素) ○宮野 博

16.20 チェックイン・入浴

17.30-19.30 夕食・情報交換会

第3部 分析信頼性を確保するための試料前処理

20.00-20.20 (座長:宮野 博)

S3-11 分析信頼性を確保するための試料前処理(病態解析研究所)○岡橋美貴子

20.20-20.35 (座長:岡橋美貴子)

S3-12 固相抽出(日本ウォーターズ)○佐々木俊哉

20.35-20.50 (座長:佐々木俊哉)

S3-13 カラムスイッチング(アステラス製薬)○大津善明

20.50-21.05 (座長:大津善明)

S3-14 水の選択(日本ミリポア)○石井直恵

21.05-21.20 (座長:石井直恵)

S3-15 試薬・溶媒の選択(東京化成工業)○井上剛志

第4部 オーバーナイトセッション(4グループに分かれて朝?まで討論)

21.30 -

2 日目 (12 月 2 日)

7.30-8.00 朝食

8.00-8.30 自由行動

第5部 分析信頼性を確保するためのカラム分離

8.30-8.50 (座長:井上剛志)

S5-16 分析信頼性を確保するためのカラム分離(化学物質評価研究機構)○須藤良久

8.50-9.05 (座長:須藤良久)

S5-17 順相分配クロマトグラフィー(グレースジャパン)○渡辺一夫

9.05-9.20 (座長:渡辺一夫)

S5-18 親水性相互作用クロマトグラフィー(日本ウォーターズ)○佐々木俊哉

9.20-9.35 (座長:佐々木俊哉)

S5-19 逆相分配クロマトグラフィー(資生堂)○神田武利

9.35-9.50 (座長:神田武利)

S5-20 逆相イオン対クロマトグラフィー(東京化成工業)○井上剛志

9.50-10.05 (座長:井上剛志)

S5-21 イオン交換クロマトグラフィー(日立ハイテクノロジーズ)○伊藤正人

10.05-10.20 (座長:伊藤正人)

S5-22 サイズ排除クロマトグラフィー(綜研化学)○矢野 剛

10.20-10.35 (座長:矢野 剛)

S5-23 カラムの保管(信和化工)○小林宏資

第6部 分析信頼性を確保するための検出

10.35-10.55 (座長:小林宏資)

S6-24 分析信頼性を確保するための検出(島津製作所)○三上博久

10.55-11.10 (座長:三上博久)

S6-25 示差屈折率検出 (アサヒビール) ○望月直樹

11.10-11.25 (座長:望月直樹)

S6-26 吸光度検出(日本分光)○坊之下雅夫

11.25-11.40 (座長:坊之下雅夫)

S6-27 蛍光検出(島津製作所)○三上博久

- 11.40-11.55 (座長:三上博久)
- S6-28 電気化学検出(ジーエルサイエンス)○黒田育磨
- 11.55-12.10 (座長:黒田育磨)
- S6-29 電気伝導度検出(日本ダイオネクス)○住吉孝一
- 12.10-13.00 昼食
- 13.00-13.15 (座長:住吉孝一)
- **S6-30** 誘導体化検出(味の素)○宮野 博
- 13.15-13.30 (座長:宮野 博)
- **S6-31** MS 検出 (エムエス・ソリューションズ) ○高橋 豊
- 第7部 分析信頼性を確保するための支援と実際
- 13.30-13.45 (座長:高橋 豊)
- **S7-32** 超純水装置の維持管理(ヴェオリア・ウォーター・ソリューション&テクノロジー)○黒木祥文
- 13.45-14.00 (座長:黒木祥文)
- S7-33 市販カラムの品質管理(シグマアルドリッチジャパン)○海老原卓也
- 14.00-14.15 (座長:海老原卓也)
- S7-34 光学活性カラムの品質管理(住化分析センター)○西岡亮太
- 14.15-14.30 (座長:西岡亮太)
- **S7-35** 顧客クレームへの対応(ワイエムシィ)○表 正克
- 14.30-14.45 (座長:表 正克)
- S7-36 情報管理(日本電子)○山本敏人
- 14.45-15.00 (座長:山本敏人)
- S7-37 工業材料分析(フジクラ)○市川進矢
- 15.00-15.15 コーヒーブレイク
- 15.15-15.30 (座長:市川進矢)
- S7-38 缶製品分析(東洋製罐グループ)○細野寛子
- 15.30-15.45 (座長:細野寛子)
- S7-39 潤滑剤分析(住鉱潤滑剤)○児玉竜二
- 15.45-16.00 (座長:児玉竜二)
- S7-40 添加剤分析(JX日鉱日石金属)○松崎幸範
- 16.00-16.15 (座長:松崎幸範)
- S7-41 残留農薬分析(残留農薬研究所)○坂 真智子
- 16.15-16.30 (坂 真智子)
- 87-42 食品分析 (ハウス食品) ○神山和夫
- 16.30-16.45 (座長:神山和夫)
- **S7-43** ビール原材料解析(アサヒビール)○望月直樹

16.45-17.00 (座長:望月直樹)

S7-44 薬物動態解析(小野薬品工業)○橋本義孝

17.00-17.05 (司会:橋本義孝)

実行委員長閉会挨拶

17.10 - 17.40

液体クロマトグラフィー分析士初段試験筆記試験免除試験(修了試験)(無料; 希望者のみ)

18.15 JR 守山駅行きチャーターバス (無料) 出発

- 参加申し込み方法 参加者氏名、連絡先(住所、電話番号、FAX 番号、E-メールアドレス)、オーバーナイトセッションで討論したい(聴いてみたい)テーマ(複数可)および上記修了試験受験の有無を明記し、参加費2万5千円を添えて現金書留で10月末日までに下記連絡先にお申し込みください。送金が確認され次第、領収証をお送りいたします。
- 連絡先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号 (社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 LC-DAYs 2011 実 行委員長 中村 洋[E-mail:nakamura@jsac.or.jp]。なお、開催日が近づきましたら、液体クロマトグラフィー研究懇談会のホームページ (http://www.jsac.or.jp/group/lc.html) をご覧ください。